

(2) 今後、やってみたい地域活動等意見

- ・保健師としてもっと連携していくことの必要性を感じた
- ・学校や支援センター、児童館、NPO等と連携していきたい
- ・子どもとの話し方講座
- ・ペアレントトレーニング講座
- ・敷居のない相談室
- ・広報活動
- ・連絡帳の読み方、書き方、講座（保護者のための）、先生とのやりとりの仕方
- ・相談の仕方講座
- ・親子で安心して遊べる居場所づくり
- ・子育てに役立つような講座
- ・NPO活動に協力していきたい
- ・自分自身、未来の子供たちのためにできる支援をしていきたい
- ・オレンジリボンキャンペーンに過去に参加したことがないため、今年は参加してみたい
- ・オレンジリボンキャンペーンやその他のイベントへの参加
- ・世代交流（多世代）ができるところ、食事ができるところ
- ・虐待、オレンジリボンといった子どもを守る活動に加えて、子どもに限らず高齢者から子ども、障害の有無に関係なく地域で手を差し伸べられる活動を広げていきたい
- ・自分自身、「オレンジガーデニングプロジェクト in 美田」を行っているため、アルツハイマー月間と児童虐待防止推進月間とタイアップできるとよい
- ・「オレンジリボンたすきリレー」に参加して、走ってみたいと思った
- ・「こどもの居場所」のような取組に対するニーズは高まっていると思うが、啓発が十分でない部分もあるためSNSなどで情報発信していきたい
- ・現在、地域のママを対象に「ママの居場所 ママステーション」という活動を行っている
- ・自分が行っている活動を継続していくことの必要性を感じた
- ・今まではママの心の拠り所と思って活動していたが、これからは虐待未然防止を頭に入れて活動していきたい
- ・子育て支援、見守りを行ってきたい